

# = 普及情報 =

No. 5

平成29年7月28日

東部農林振興センター松江農業普及部安来支所

標題	第1回農産加工講座を開催
----	--------------

(ダイジェスト)

安来地域では、関係機関が連携した安来地域地産地消プロジェクトで農産加工講座を開催し、農産加工品の増加を図っています。その講座の第1回の基礎研修として、7月4日に「農産加工を取り組むための必要な衛生管理・食品表示について」と題して研修会を開催しました。参加者からは具体的な質問も飛び交い、有意義な研修会となりました。

安来地域では、JA、安来市、東部農林振興センター安来支所が一体となって、地域内の地産地消の拡大を図るため「やすぎ地域地産地消プロジェクト」に取り組んでいます。本PJの中では、直売所における農産加工品の増加のため、平成26年度から直売部会員を対象とした農産加工講座を開催し、加工技術の向上や新商品開発の支援を行っています。

本講座の第1回目として、7月4日に農産加工基礎研修を開催し、直売部会員等24名が参加しました。研修では、松江保健所から「農産加工を取り組むための必要な衛生管理・食品表示について」と題した講義があり、製造許可の有無や食中毒等の危険性等の衛生対策から食品表示の作成方法について学びました。講義のなかには、手洗いの仕方や野菜の洗い方、漬物、みそ、こんにやく等の食品表示の例等、具体的な内容も多く、とても勉強になりました。質疑応答では、たけのこの水煮の殺菌方法や梅肉を使ったふりかけの製造許可の有無等、実際に加工品を出荷している方から活発な質問が飛び交いました。この研修会を通じて、改めて食品衛生の大切さや食品表示の重要性を学ぶ、良い機会となりました。

次回は、農産加工品のレベルアップを目指し、パッケージ研修を7月下旬に行う予定です。当支所としても、関係機関と連携しながら、今後も衛生管理の徹底とともに農産加工品の増加に向けて取り組んでいきます。



写真 第1回農産加工講座の様子